

仙台的3企業が自社資源を活かしてコロナに負けない新しい市場開拓と雇用創出に成功 ウィズコロナ時代の新しいビジネスに挑戦する企業を支援します！

仙台市産業振興事業団では、令和3年度働き方改革促進ビジネス開発委託事業者を募集しています。昨年度は仙台的の3企業がさまざまな角度から新しい時代に受け入れられるビジネスに挑戦し、新たな市場を開拓しはじめています。コロナに負けず、新しい価値観を定義し需要を喚起する企業をお待ちしています。

募集概要

働き方改革促進ビジネス開発委託事業とは
(公財)仙台市産業振興事業団が主催する事業です。多様な人材、多様な働き方、兼業・副業などさまざまな切り口から働き方改革ビジネスに取り組む地域の企業をサポートしています。委託料として資金面で支援するほか、開発への助言、販路開拓、プロモーションの支援も行っています。

募集するテーマ(一部)

- テレワーク・副業・兼業などの多様な働き方
- 女性・障がい者・シニアの就業促進
- 長時間労働の是正
- 病气・育児・介護と仕事の両立
- 外国人材の受入れ
- 企業の採用難や人材不足の解消 など



最大130万円 提案型委託
ビジネスアイデア募集中!

昨年度採択企業のご紹介

成功事例 1

株式会社funkyjump
シェアオフィスでのビジネス機会を創出、労働時間短縮につながるアプリ開発

雇用創出

1名



(株)funkyjumpは、コロナ禍で利用が急増したコワーキングスペース向けのアプリ『TAISY』を開発し、コワーキングスペースで実証実験を行い、ニーズを測定、全国のコワーキングスペースの販路拡大と、1,000万円の資金調達に成功、1名の雇用を創出しました。

TAISY製品、その他ご取材についてのお問い合わせ

株式会社funkyjump
代表取締役 青木 雄太
〒981-0803
仙台市青葉区国分町1-4-9 enspace

☎080-6649-0189
✉y.aoki@funkyjump.co.jp

成功事例 2

SDGsビジネス研究所
東北初チャレンジ
地域の障がい者の暮らしと働き方を良くするマナー講座の普及

3級取得者

40名



SDGsビジネス研究所は、地域の障がいのある人が、活躍できる働き方の提案として、東北初となる「ユニバーサルマナー検定講座」を企画・実施し、障がいを持つ方に対応できるマナー検定3級取得者を40名生み出しました。好評につき仙台での2級開催も検討中です。

ユニバーサルマナー検定講座、その他ご取材についてのお問い合わせ

SDGsビジネス研究所
主任研究員 松原 利江子
〒981-0962 仙台市青葉区水の森3-24-1
仙台フィンランド健康福祉センター内

☎090-7188-2502
✉rieko.matsubara11@gmail.com

成功事例 3

株式会社ナナイロ
地域IT企業の人材不足解消
コロナ禍での採用・就職活動をサポートするスクール開講

雇用創出

2名



(株)ナナイロは、地域のIT企業のノウハウとネットワークを活かしてコロナ禍の企業のオンライン採用活動や求職者への支援スキームの構築にチャレンジ。就職支援、職業紹介付きプログラミングスクールを開講し、2名の雇用の創出に成功しました。

プログラミングスクール、その他ご取材についてのお問い合わせ
株式会社ナナイロ
ディレクター 山口 和彦
〒981-0962 仙台市青葉区本町2-3-10
仙台本町ビル3F

☎022-200-9006
✉yamaguchi_kazuhiko@nanairo-inc.jp

お問い合わせ先

働き方改革促進ビジネス開発委託事業
ビジネス支援に関するお問い合わせ

公益財団法人仙台市産業振興事業団
経営支援部 人材確保支援課 名古屋、安田

〒980-6107 仙台市青葉区中央1-3-1AER 7F

☎022-724-1116 ✉koyoushien@siip.city.sendai.jp